

# 教育基本法との対応

教育基本法第2条	『中学社会地理的分野』の基本方針と対応	本書の主な関連箇所
<p>第2条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。</p> <p>第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健康な身体を養うこと。</p>	<p>我が国の国土及び世界の諸地域に関する基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得し、日本や世界の地理的事象を多面的・多角的に考察する態度を養うことで、幅広い知識と教養を身につけることができるようになりました。</p> <p>【教科書の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「地域的特色」を確実に理解できる教科書の構成 1編3章・2編3章では、世界の各州・日本の各地方の<b>地域的特色を確実に理解できる構成</b>にしました。まず、州・地方の概要を<b>おおまかにつかみ、そのうえで主題学習・動態地誌の学習を進めていきます</b>。最後に、州・地方の学習を掘り下げる<b>特設ページ</b>、<b>学習のまとめ</b>を設定し、州・地方の地域的特色を<b>確実に捉える</b>ことができるようにしました。 ⇒1編3章(ヨーロッパ州/P.46-57など)、2編3章(中部地方/P.206-217など)</li> <li>●地域的特色の理解に<b>必要な教材を系統的に配置</b>するとともに、地図・写真・グラフなどの<b>図版を豊富に掲載</b>しました。</li> </ul>	<p>⇒P.2, 4</p> <p>⇒P.3, 5</p>
<p>第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。</p>	<p>意欲的に学習に取り組めるように、学習のねらいを明確にし、思考力・判断力・表現力の向上を図りながら、自己の学習の成果を実感できる構成にするとともに、我が国や世界の諸地域に住む様々な人々の日常に触れることで、職業および生活についての関心を高め、勤労を重んずる態度を育てることができるようにしました。</p> <p>【教科書の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本文ページには、<b>思考・判断・表現を促す各種コーナーを設けて</b>、生徒が意欲をもって学習に取り組む、<b>毎時間の言語活動を通して、学習のポイントが確実に定着する</b>ようにしました。</li> <li>●地理的事象について<b>考え、判断し、自分の言葉で表現する際に必要となる地理的技能</b>を整理し、生徒の発達段階に応じて系統立てて習得できるようにコーナーを随所に設けました。 ⇒スキルUP(P.VI, 14-20, 73, 102-112, 179, 256-267など)</li> <li>●人々の生活場面(日常生活・余暇・労働など)の写真を豊富に掲載しました。</li> </ul>	<p>⇒P.6</p> <p>⇒P.7</p>
<p>第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>協働して取り組む学習活動の場面では、責任をもって自分の考えを伝え、他者の考えを認め、他者を敬う態度を身につけられるようにするとともに、社会の一員としての自覚を培えるようにしました。</p> <p>【教科書の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●世界や日本の地域的特色を捉える際に、<b>人権を考える教材を豊富に取り上げ</b>ました。 ⇒P.61, 70-71, 82, 84, 95, 211など</li> <li>●1編4章では、<b>自分の言葉で表現し、他者の考えを認め、そこから自分の考えを発展させる</b>ことができるようにしました。また、調査の際には、情報の正確性を確認すること、聞き取り調査でマナーを守ること、資料の引き写し(コピーアンドペースト)をしてはいけないことなども明記しました。</li> <li>●2編4章では、<b>地域の課題を見だし、地域社会の形成に参画しその発展に努力しようとする</b>具体例を紹介することで、社会参画への意欲を喚起するようにしました。</li> </ul>	<p>⇒P.8</p>
<p>第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>我が国や世界の諸地域、自分たちの住む身近な地域における、環境問題や環境保全、持続可能な社会、災害・防災といった諸課題の現状と改善に取り組む人々の努力について考えさせる内容を随所に配し、生命や自然を大切に、環境の保全に寄与するとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。</p> <p>【教科書の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>環境問題や環境保全、持続可能な社会</b>について、<b>系統立てて学習</b>できるようにしました。 ⇒本文・特設ページ(P.54-56, 84-87, 155-157, 173-180など)、「環境+α 持続可能な社会」</li> <li>●<b>災害・防災</b>について、<b>系統立てて学習</b>できるようにしました。 ⇒本文・特設ページ(P.140-149, 191, 231-240など)、「環境+α 災害・防災」</li> </ul>	<p>⇒P.14</p> <p>⇒P.12-13</p>
<p>第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<p>我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、身近な地域や我が国を愛する心を養えるようにしました。また、国際理解を深めることができる内容を豊富に取り上げ、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に貢献する態度を育てることができるようにしました。</p> <p>【教科書の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●我が国における<b>伝統・文化の現状</b>と、それを守り、<b>未来に継承していく人々の取り組み</b>について、随所に写真、コラム、特設ページなどを設けました。<b>現代文化</b>についても積極的に取り上げました。 ⇒P.27, 29, 178-179, 196-204, 221, 233-239, 247など</li> <li>●国際社会における支援、紛争解決や平和の希求などの教材を豊富に取り上げました。 ⇒P.43-44, 63, 65-66など</li> <li>●<b>日本の領域についての学習</b>では、<b>北方領土・竹島の領土問題や尖閣諸島</b>について、歴史的背景や諸外国との関係を詳しく説明するとともに、<b>日本固有の領土であることを明記</b>しました。</li> </ul>	<p>⇒P.10-11 P.15</p> <p>⇒P.8-9</p> <p>⇒P.16</p>